

最新作 9/25 発売！

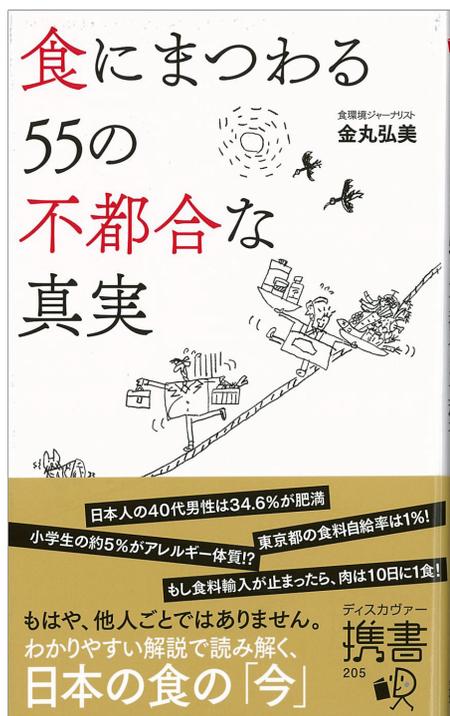
『食にまつわる55の不都合な真実』

もはや他人ごとではありません！

わかりやすい解説で読み解く、日本の食の「今」

食事の栄養バランスが悪いせいで健康を害する人が増加し、食品添加物や農薬汚染の問題も深刻になっている昨今。グローバル化によって、安価な食料が輸入されるようになった半面、食生活の劣化は進行し続けています。

日本の「食」に関する現状を、豊富なデータで解説！



本体価格 1000円 新書判 160ページ

第1章 食と健康についてクライシスな12の事実

- ・20代女性の20.7%が痩せすぎ
- ・45歳以上の高血圧性疾患の患者は36万人

第2章 日本人の食生活についてクライシスな10の事実

- ・米は主食じゃない？一人あたりの消費量は50年で半減
- ・食品ロスは年間646万トン。一人当たり毎日茶碗一杯分

第3章 食の安全についてクライシスな7つの事実

- ・食品添加物は819種類。あらゆる場面で使われている

第4章 食料自給率についてクライシスな18の事実

- ・もし食糧輸入が止まったら、卵は15日に1個、肉は10日に1食
- ・日本の漁獲量はピーク時の3分の1以下に激減

第5章 日本の農業についてクライシスな8の事実

- ・農業を仕事にする人は日本の全人口の約3.5%
- ・農山村の太陽、木などを利用すれば、年間1062.9億kwhの電気が作れる

【著者プロフィール】

1952年佐賀県唐津市生まれ。

食総合プロデューサー。食環境ジャーナリスト。日本の食生活を改善するための活動を続けている。

「食からの地域再生」「食育と味覚ワークショップ」「地域デザイン」をテーマに全国の地域活動のコーディネイト、アドバイス事業、執筆活動などを行う。また各行政機関と連携した食からの地域づくり、特産品のプロモーション、食育事業のアドバイザーとして活躍。

「ゆらしい島のスローライフ」(学研)「創造的な食育ワークショップ」(岩波書店)

「田舎カ ヒト・夢・カネが集まる5つの法則」(NHK生活人新書)「里山産業論」(角川書店)など著書多数。

【本書に関する取材お申し込み・お問い合わせはこちらまで】

問い合わせ：株式会社ディスカヴァー・トゥエンティワン 広報担当窓口 press@d21.co.jp

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-16-1 平河町森タワー 11F

TEL：03-3237-8345 FAX：03-3237-8323